

いしおか 市議会だより



表紙写真／茨城県のフラワーパークのバラ

6月23日(日)までバラまつり開催中

新たなチャレンジで 新たな議会へ



副議長
菱沼和幸



議長
池田正文

に、最善の努力を尽くしてまいります。

今、平成から令和へと時代が移り、私たち基礎自治体を取り巻く環境も大きく変化し、その変化に柔軟かつ的確に、そしてスピード感をもって対応することが求められております。また、人口減少社会の中にあつて、限られた経営資源で民主的な合意形成を進めていくためにも、市民の代表である議会の役割は、ますます重要になってまいります。

私も議会といたしましても、これまでの石岡市議会に、新たなチャレンジ、新たな風を吹き込み、真に政策を提言できる議会へと自ら変革するとともに、広く市民の皆様へ情報発信を行い、開かれた議会を目指して、職務に全力を傾注してまいります。

どうか、今後とも市議会に對しまして、ご支援とご理解を賜りますようお願いを申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

市民の皆様におかれましては、平素より、市議会に對しまして、ご理解とご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

私も、5月15日に開催いたしました第1回石岡市議会臨時会におきまして、議員各位のご推挙をいただき、第8代石岡市議会議長及び副議長に就任いたしました。今後とも市民の代表として信頼される議会を目指し、市民の皆様が求める石岡市の明るい未来の実現と市民福祉の向上

第69号

ぎかい
広報紙

令和元年6月15日発行



岡野孝男
上 曾



徳増千尋
南台2



高野 要
東府中



鈴木行雄
東大橋

全力を尽くします



谷田川 泰
東府中



小松豊正
総社2



山本 進
国府2



村上泰道
東光台2



新田 茜
若松2



大和田 寛樹
東成井



川井 幸一
柿岡



櫻井 茂
府中3



関口 忠 男
根小屋



櫻井 信 幸
小 幡



池 田 正 文
国府 7



菱沼 和 幸
貝地 2

未来の石岡のために



石 橋 保 卓
貝地 2



岡 野 孝 雄
大 砂



玉 造 由 美
真 家



勝 村 孝 行
柴 内



鈴 木 康 仁
国府 2



飯 村 一 夫
下林

平成31年度

一般会計予算を否決

各特別会計予算は可決

2月26日から3月22日に開催した平成31年第1回定例会では、「平成31年度石岡市一般会計予算」をはじめとする各会計予算や「石岡市イキイキ長生き条例を制定することについて」、「損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解について」など、追加議案も含め、市長から67議案が提出されました。(5／6ページ参照)

●平成31年度予算

平成31年度の予算編成では、市長から「石岡みらい創造プラン」の2年目を迎え、人口減少・少子高齢化問題など、さまざまな課題への取組を迅速に展開するため、積極的な予算編成を行った」と説明がありました。

議会では、平成31年度各会計予算を集中して審査するため、予算特別委員会を設置して4日間に

わたり審査を行い、議会最終日である3月22日に、予算特別委員会に付託された議案のうち、議案第1号平成31年度一般会計予算は「否決すべきもの」、他の各会計予算は「原案可決すべきもの」とする審査結果が報告されました。

(予算特別委員会での主な質疑14ページ参照)

●平成31年度一般会計予算にかかる修正の動議

最終日には、議案第1号平成31年度一般会計予算について、修正の動議が提出されました。

修正の主な内容は、子どもの森整備推進事業費4686万円の削除や、柏原サッカー場人工芝化に係る委託料、工事請負費の減額などです。

この修正案は、提案理由の説明ののち、質疑・討論を行い、採決の結果、賛成少数で否決されました。

た。

続いて議案第1号の原案について採決を行い、賛成少数で否決されました。

このほかの各会計予算は、採決の結果、原案のとおり可決しました。

●平成30年度一般会計補正予算

議案第11号一般会計補正予算(第5号)は、7億152万1000円を減額し、歳入歳出総額を316億8642万5000円とするものです。

歳出の主な内容として、総務費では、ふるさと応援寄附金の申し込み件数の減少に伴い記念品代等を減額する、ふるさと応援寄附経費8047万1000円の減、平成29年度の国庫支出金等の額の確定に伴い生活保護費等国庫負担金等の返還金を計上する、過誤納還付金1億1257万1000円の増。

00円の増。

民生費では、消費税率の引き上げに伴う景気対策として実施するプレミアム付き商品券の発行に係る事務費を計上する、プレミアム付商品券事業455万7000円の増。

衛生費では、広域ごみ処理施設建設に係る工事費の負担金の年度割が見直されたことに伴い減額する、清掃一般事務費2億844万6000円の減。

諸支出金では、後年度の財政負担軽減を図るために基金に積み立てる、公共施設整備基金費4億5938万80000円の増などです。



●石岡市イキイキ長生き条例の制定

議案第48号は、すべての市民がこころ豊かにイキイキと暮らせる地域社会の実現を図るため条例を制定するもので、「みらい創造プロジェクト」の実施事業として、健康応援プランの策定と合わせて制定が位置付けられています。

条文では、健康づくり推進のための基本理念や、市民や教育関係者、医療関係者等の役割、基本計画の策定などを定めています。

今回市長から提出された議案は、追加提案された2議案を除く65議案を各委員会に付託して審査を行いました。

最終日には、市長提出議案中、議案第1号、議案第33号に係る修正の動議が提出され、いずれも否決されたほか、市長提出議案を採決の結果、議案第1号は否決、議案第1号を除く66議案はいずれも原案のとおり可決(適任)しました。

そのほか、「今泉文彦市長の間責決議案」が提出され、賛成多数で可決しました。

また、平成27年に設置され調査を進めてきた議会改革推進特別委員会が最終報告を取りまとめ、3月22日の本会議で委員長が報告しました。



議案の内容は、石岡市議会ホームページで詳しく確認できます。

石岡市議会検索するか、次のURLを直接入力してください。 <http://www.ishioka-shigikai.jp/>

石岡市議会



議案の審議結果

※色付き部分は賛否が分かれた案件です。

第1回 定例会 ※第1回定例会(2月26日～3月22日)で審議した議案の結果は、次のとおりです。		
議案番号	議案名	結果
議案第 1 号	平成31年度石岡市一般会計予算	否 決
議案第 2 号	平成31年度石岡市国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第 3 号	平成31年度石岡市下水道事業特別会計予算	原案可決
議案第 4 号	平成31年度石岡市駐車場特別会計予算	原案可決
議案第 5 号	平成31年度石岡市農業集落排水事業特別会計予算	原案可決
議案第 6 号	平成31年度石岡市霊園事業特別会計予算	原案可決
議案第 7 号	平成31年度石岡市介護保険特別会計予算	原案可決
議案第 8 号	平成31年度石岡市介護サービス事業特別会計予算	原案可決
議案第 9 号	平成31年度石岡市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第 10 号	平成31年度石岡市水道事業会計予算	原案可決
議案第 11 号	平成30年度石岡市一般会計補正予算(第5号)	原案可決
議案第 12 号	平成30年度石岡市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第 13 号	平成30年度石岡市下水道事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第 14 号	平成30年度石岡市駐車場特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第 15 号	平成30年度石岡市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第 16 号	平成30年度石岡市霊園事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第 17 号	平成30年度石岡市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第 18 号	平成30年度石岡市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第 19 号	平成30年度石岡市水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第 20 号	石岡市民会館条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 21 号	石岡市旭台会館条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 22 号	石岡市コミュニティセンター条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 23 号	石岡市石岡駅西口市民文化伝承館条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 24 号	石岡市営駐車場条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 25 号	石岡市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 26 号	石岡市職員自己啓発等休業条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 27 号	石岡市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 28 号	石岡市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 29 号	石岡市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 30 号	石岡市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 31 号	石岡市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 32 号	石岡市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 33 号	石岡市職員の給与に関する条例及び石岡市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 34 号	石岡市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 35 号	石岡市立学校施設使用条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 36 号	石岡市公民館条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 37 号	石岡市勤労青少年ホーム条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 38 号	石岡市龍神の森キャンプ場条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 39 号	石岡市海洋センター条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 40 号	石岡市八郷総合運動公園条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 41 号	石岡市運動広場等条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 42 号	石岡市朝日スポーツ交流施設条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 43 号	石岡市農村高齢者センター条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 44 号	石岡市ふれあいの里石岡ひまわりの館条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 45 号	石岡市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 46 号	石岡市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 47 号	介護保険法に基づき指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 48 号	石岡市イキイキ長生き条例を制定することについて	原案可決
議案第 49 号	石岡市地区ふれあいセンター条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 50 号	石岡市多目的研修センター条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決

◀ 6ページに続きます

第1回 定例会		
議案番号	議 案 名	結 果
議案第 51 号	石岡市農業者トレーニングセンター条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 52 号	石岡市常陸風土記の丘条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 53 号	石岡市国民宿舎つくばね条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 54 号	茨城県フラワーパーク条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 55 号	石岡市ふれあいの森条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 56 号	石岡市ふれあい交流施設やさ温泉ゆりの郷条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 57 号	石岡市体験型観光施設朝日里山学校条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 58 号	石岡市つくばねオートキャンプ場条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 59 号	石岡市都市公園条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 60 号	石岡市下水道条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 61 号	石岡市水道事業給水条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 62 号	損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解について	原案可決
議案第 63 号	損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解について	原案可決
議案第 64 号	市道の認定について	原案可決
議案第 65 号	市道の認定について	原案可決
諮問第 1 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	適 任
諮問第 2 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	適 任
決議案第11号	今泉文彦市長の問責決議	原案可決

第1回定例会 賛否が分かれた案件の議決結果																							
議案名	議員名	新田	大和田寛樹	川井	櫻井	石橋	玉造	勝村	谷田川	小松	大槻	山本	村上	関口	櫻井	池田	菱沼	塚谷	島田	徳増	高野	鈴木	結果
		茜		幸一	茂	保卓	由美	孝行	泰	豊正	勝男	進	泰道	忠男	信幸	正文	和幸	重市	久雄	千尋	要	行雄	
議案第 1 号		×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	否 決
議案第1号修正案		×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	否 決
議案第 2 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 7 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 9 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 20 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 21 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 22 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 23 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 24 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 25 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第33号修正案		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	否 決
議案第 35 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 36 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 37 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 38 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 39 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 40 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 41 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 42 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 43 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 44 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 49 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 50 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 51 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 52 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 53 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 54 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 55 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 56 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 57 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 58 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 59 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 60 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 61 号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
決議案第11号		○	○	○	×	○	○	○	○	—	○	—	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	原案可決
請 願 15		×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不 採 択

※「○」は賛成、「×」は反対、「—」は棄権

※議長は、採決に加わりません。

請願・陳情

平成31年第1回定例会で議題とした請願・陳情

請 願 の 内 容	付託委員会	審議結果
請願15 後期高齢者の医療費自己負担2割への引き上げに反対する請願 【請願の要旨】 国の後期高齢者医療の窓口負担を1割から2割にするという方針に反対し、75歳以上の医療費の窓口負担の2割への引き上げをしないよう、国への意見書の提出を求めるものです。 【委員長報告の要旨】 「今後の少子高齢化・超高齢化社会を迎える中で、75歳以上の皆さんにおおむねの負担をしていただくことを考えざるを得ないのが高齢化社会の実情である」、「75歳以上の方は働いていない方がほとんどで、何かしら病気を抱えている方も多い。この現状から引き上げに反対するのは当然の願いである」などの意見があり、採決の結果、不採択とすべきものと決しました。 【委員会での審査結果】 不採択とすべきもの	教育福祉環境委員会	不採択
陳 情 の 内 容	付託委員会	審議結果
陳情16 「医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める意見書」を国に提出することを求める陳情 【陳情の要旨】 OECD（経済協力開発機構）加盟国中での日本の絶対的医師不足が浮き彫りになっており、さらに茨城県の医師数が全国ワースト2位が続いている。そのような状況以下で、国がすすめる2022年度以降の「医師養成定員を減らす政府方針」を見直し、医師数をOECD平均の水準に増やすことを求める意見書を国へ提出していただきたい。 【委員長報告の要旨】 「願意は妥当である。しかしながら、さらに地域に踏み込んだ内容の意見書とするため、医師数の偏りを解消する文言を追加してはどうか」などの意見があり、採決の結果、採択とすべきものと決しました。 【委員会での審査結果】 採択とすべきもの	教育福祉環境委員会	採 択

※審議結果の欄は、付託委員会での審査結果報告を受けて本会議で採決をし、議会としての意思決定をした結果です。

平成31年第1回定例会で可決し、関係機関へ送付した意見書は次のとおりです。

■ 意 見 書 名	■ 送 付 先
医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める意見書	内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

意見書

インターネット中継を開始

石岡市議会では、より多くの市民の皆様の本会議を見ていただけるよう、インターネットによる映像配信を開始いたしました。本会議の生中継及び録画配信を行っています。

詳しくは石岡市議会ホームページをご覧ください。



※この議会中継は、石岡市議会の公式記録ではありません。

第1回臨時会

改選後の初議会で 議会の構成が決まる

4月21日に行われた石岡市議会議員一般選挙により、22名の石岡市議会議員が誕生しました。

(2・3ページ参照)

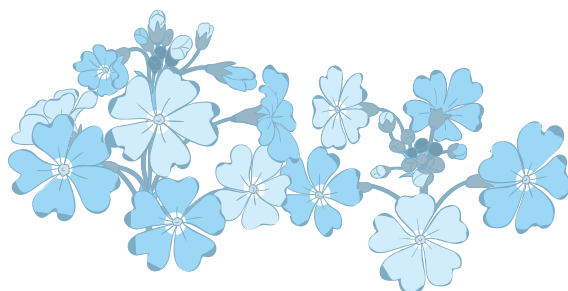
5月15日には、議員による請求に基づき、市長が第1回臨時会を招集しました。

●議長・新副議長が選出される●

改選後初議会であるこの日、議長並びに副議長の選挙が行われました。

選挙に先立ち、休憩中に所信表明会※が行われ、議長・副議長の職を志願する者が、議会運営への抱負を力強く語りました。その後、実施した投票の結果、議長に池田正文氏が、副議長に菱沼和幸氏が選出されました。

併せて、各常任委員会、議会運営委員会委員の選任が行われ、新たな議会構成が決まりました(16ページ参照)。



●市長提出議案を承認●

市長から、専決処分された平成31年度石岡市一般会計暫定予算や石岡市税条例等の一部を改正する条例など、5件の議案が提出され、議会はすべての議案を、全会一致で承認(同意)しました。

正副議長プロフィール

議長 池田 正文氏



旧石岡市議会時の平成15年から議員を務め、現在5期目。

石岡市議会副議長(平成29年6月)平成

31年4月)を務めたほか、総務委員会委員長、議会運営委員会委員長などを歴任。

議長職に就いて「新たなチャレンジ、新たな風を吹き込み、真に政策を提言できる議会を目指したい」と抱負を語る。

好きな言葉は「自然体」。

昭和40年生まれ、53歳。国府七丁目在住。

副議長 菱沼 和幸氏



旧石岡市議会時の平成15年から議員を務め、現在5期目。

議会運営委員会副委員長、教育福祉委員

会委員長、総務委員会委員長などを歴任。

副議長職に就いて「市民から信頼される市議会構築のため、チェック・アンド・バランスを堅持し、より良い合意形成を図れる活発な議会を目指していきたい」と抱負を語る。

座右の銘は「心こそ大切なれ」。

昭和38年生まれ、55歳。貝地二丁目在住。

議案の審議結果

第1回 臨時会

※第1回臨時会(5月15日)で審議した議案の結果は、次のとおりです。

議案番号	議案名	結果
議案第 66 号	専決処分に対し承認を求めることについて(平成31年度石岡市一般会計暫定予算)	承認
議案第 67 号	専決処分に対し承認を求めることについて(石岡市税条例等の一部を改正する条例)	承認
議案第 68 号	専決処分に対し承認を求めることについて(石岡市都市計画税条例の一部を改正する条例)	承認
議案第 69 号	専決処分に対し承認を求めることについて(石岡市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認
議案第 70 号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意

※平成26年3月に制定した「議会基本条例」で、議長及び副議長を選出する際、それぞれの職を志す者に対して、議会運営に関する所信や抱負を表明する機会を設けることと定めたことから、今回実施しました。議長2名、副議長2名の議員が名乗りをあげました。

子どもへの虐待の現状と対策 児童相談所との連携は



まさよ 小松 正

問 今年1月に、野田市に住む小学4年生の女の子が父親の虐待を受けて死亡するという大変痛ましい事件が起こりました。子どもへの虐待は、あつてはならないことです。市の実態に即して考えていかなければ的確な対策をとることができないと考えますが、当市では子どもへの虐待の現状をどのように捉えているか、また、虐待が起こる背景要因は何か、学校教育の面からも考えを伺います。

答 当市では、児童虐待の相談件数は平成25年度

に46件、29年度には136件となっており、法律改正に伴い面前DVが心理的虐待に当たるとされたことや、複雑な家庭環境から相談件数が増加していると捉えています。また、学校においても子どもたちの状況を常日頃から観察し、疑わしき症状がみられた場合には関係課等と情報共有し対応する体制を整えています。

児童相談所との連携ですが、随時助言を受けているほか、緊急な案件で市が保護等が必要と判断した時は児童相談所へ送致しています。いずれの場合も随時、児童相談所と情報交換を重ね、役割分担を協議し、対応しています。

その他の質問事項

- 自衛隊員募集事務への対応
- 収納対策の改善
- 地域医療の現状と対策

公教育の在り方

将来を見据え魅力ある教育環境の整備を



たか 石橋 保 卓

問 茨城県では、県立の中高一貫校の増設計画があるようですが、最近ではフリースクールを活用し、子どもたちが学びやすい環境をつくるべきとの論調もあるなど、多様な選択肢がある中で、市内の小中学校の存在そのものが危ぶまれる時代が来ると思います。県立、私立の学校やフリースクール等に生徒が流出するとの危機感をお持ちなのか。また、将来の市立の学校はどのようにあるべきなのか。今後児童生徒を石岡に引き止められるような、魅力ある教育環境の整備が必要だと思いますが、考えを伺います。

答 茨城県が示す中高一貫校のビジョンは、市内に3校ある公立高校と市がどう連携していくかを議論する好機と捉えています。本市近隣に県立中高一貫校が新設されることでの市外への児童生徒流出に対する危機感も感じています。現在、県立、私立学校とは違う魅力を持つ地域に開かれた地域密着型の学校を目指してふるさと学習を始めていますが、今後は、小中一貫校を見据え学校再編による特色ある教育を推進するため、優秀な人材の確保、教育環境の整備、教職員の指導力の向上が重要であり、公立高校と市がどう連携をしていくか、教育全般の将来ビジョンを再考していきます。

その他の質問事項

- 安心安全のまちづくり
- 公共工事の品質確保

石岡駅周辺整備事業

駅周辺整備に大きな期待を



やすし 谷田川 泰

問 石岡駅周辺整備について伺います。石岡郵便局側から駅方面の交差点や、西口駅前の道路形状は、見通しが悪く非常に危険な状況だと認識していますが、再整備をする予定があるのか伺います。

また、駅東口のかしつ跡地の利活用についてですが、今回は進入路の整備だけでなく、将来的には、インフラ整備を率先して行ない、企業誘致や民間活力の導入など、市の財源に頼らない活用方法等を考えていく必要があると思いますが、考えを伺います。

答 郵便局側方面から駅方面に向かった道の交差点に、新たに右折レーンと歩道の整備を行う予定で、31年度末には完成を目指していきたいと考えています。西口駅前ロータリーについては、石岡のおまつり時に広場として使えるよう、脱着式のゴム製ポールや、路面のカラー舗装等、安全でわかりやすい誘導表示を、31年度中の実施で予定していきたいと考えています。

また、鹿島鉄道跡地については、今後の市の発展の受け皿として、民間を活用したり企業を誘致するなど、最大限考えられることを議論していきます。また、今後の活用を検討する中では、インフラ整備は重要と考えていますので、スピード感を持って、方向性を示せるようにしていきたいと考えています。

その他の質問事項

- 石岡市のまちづくり

石岡市の定住人口増加対策

地域の魅力度を上げる施策を



たかの 野 要

問 都市計画マスタープランにおいて、計画的な土地利用が示されています。定住人口を増やすため、三村大原地区について農地のままを希望する意見、また開発を望む意見もあることから、これらをつまくり入れながら土地利用を図っていくということでしたが、現在どのような取組をしているのか。また、人口を増やすのであれば、ダイナミックな施策を実施し、三村、高浜、関川方面などの地域の魅力度を上げることが必要と考えますが、見解を伺います。

その他の質問事項
●陣屋門の現場管理費及び一般管理費の過払い●竹林の根株の埋戻し●石岡市の道路整備 など

答 適正化計画の策定に取り組んできました。計画の中で、三村地区の城南地区公民館周辺をコミュニティ拠点と位置付け、現在と変わらない水準の生活利便性の維持に努めることとしています。今後予想される人口減少下にあっても暮らし続けられる環境づくりを目指して、各種施策に取組んでいきます。

また、平成31年度には、区域指定の見直しに向けた調査を実施する予定であり、さらなる土地利用の可能性を調査研究していきます。



やまもと すずむ 進

魅力ある地域づくりの推進

——インフラ整備等による「安心・安全なまちづくり」

問 当市の無電柱化の取組については、これまでの一般質問で、県や近隣自治体の動向を見ながら独自の計画を策定していくとの答弁がありました。そこで、計画策定に向けた状況を伺います。

答 これまでの整備状況ですが、国道6号線・国道355号線・県道石岡停車場線の一部区間と、石岡駅西口の市道A0126号線の一部区間が無電柱化されています。

無電柱化推進計画の策定については、市民の安全安心な生活や大規模災害時の緊急輸送路等の確保に寄与するものである一方、整備には膨大な費用が見込まれます。今後、県や近隣自治体の動向を踏まえ、計画策定に向けて関係機関と協議を進めていきます。また、ご指摘の点については、今後無電柱化推進計画を策定するうえで、優先的に対応していきたいと考えています。

その他の質問事項
●石岡市の文化芸術振興策

後策定する計画で優先的な整備対象区域としてはどうかと考えますが、見解を伺います。



さくらの 井 茂

高齢者スポーツの支援 楽しく笑顔で過ごせる支援・施設づくりを

問 生涯スポーツへの意識が高まる中、高齢者の方々による各種スポーツが盛んに行われていきます。この意義と効果について伺います。

答 高齢者が親しみやすい身近なスポーツをすることは、外出する機会等も増え、多くの人と触れ合うことにより充実した日々を送り、生きがいづくり、さらには地域コミュニティの形成にも役立つ

その他の質問事項
●XR技術利用による史跡の活用●狭あい道路の整備●ゴミの分別収集方法

と思われる。また、スポーツをすることにより介護予防や体力の維持、健康増進につながっていくものと考えています。

石岡運動公園、八郷総合運動公園、市内鹿の子地区健康広場については、特にトイレについて洋式化等の要望があることから、計画的に洋式化を図っているところです。生涯スポーツを進めていくためには、手軽であること、通いやすい場所にその施設があり安価であること、仲間ができるということ、年を忘れるほど熱中するスポーツに出会えるという状況だと思っています。そういう観点重視し、環境を整えていきたいと思っています。

八郷地区富有柿のブランド化による オンラインワン企画

果樹の付加価値アップのための取組は――



おお つか かつ お 男
大 槻 勝

問 八郷地区の富有柿の特産地域。果樹生産者の安定した生活を守るためには、富有柿のブランド化が必要不可欠ですが、販路の拡大や果樹の付加価値アップに向けた取組を伺います。また、八郷地区は果樹が大変豊富であり、全ての品目が一定以上のブランド力を有していることが、逆にマイナス効果を生み出していると思いませんか。そこで、豊富な品目を逆手にとり、同時期に生産できる果樹を同一パッケージに入れ、まるごと八郷地区を売り込んではいかがでしょう。また、これまで以上の市長のトップセールスについても、考えを伺います。

答 富有柿の販路拡大の取組として、来年度新たに文京区の店舗へ市内産の農産物情報を提供する考えです。また、大きさや形などの基準を設け、高級品・贈答品としての演出等を行うことでも付加価値のアップにつながると考えます。果樹の同一パッケージによるPRは、お土産として有効な販売方法だと思えますので、観光果樹組合やJAと協議してまいります。トップセールスの影響力の大きさは感じており、生産体制の安定・拡大が可能か、加工による付加価値アップの体制があるか、持続可能なPRができるかを確認しながら、積極的に行ってまいります。



小中学校の教育現場の環境改善

―― 学習指導に専念できる仕組みづくりを



さくら い のぶ ゆき
櫻 井 信 幸

問 植木の剪定や草刈りなどの校務管理について、先生方がやらざるを得ない状況にあると聞いています。人材を派遣するような仕組みづくりや公用の軽トラックを配備するなど、先生方の負担を軽減するような体制ができないかと考えています。

働き方改革
という国の方針も出ており、本来の目的である、子どもたちの学力アップを図るため、先生方が学習指導に専念できるように体制づくりをお願いしたい。

答 小中学校の植栽等の剪定や除草等の環境整備は、各学校へ予算を配当し、学校ごとに委託料により対応しています。高額のなる高木の伐採・剪定等の作業は教育委員会施設担当が、また、日常の環境整備等は各学校に配備している校務員が、先生方と協力して業務に当たっています。このように、校務管理などが先生へ過度な負担とならないよう考慮し、対応しています。また、各学校で軽トラックを使用する場合には、教育委員会事務局へ予約の上、公用車を使用しています。新たな人材の配置については、今後の状況を見ながら必要に応じて調査していきたいと考えています。

その他の質問事項

●八郷中学校のグラウンドの一期工事及びやり直し工事●残土条例の見直し、強化●魅力のあるまちづくり など

し尿くみ取りのしくみ 収入証紙による支払いの仕組の見直しを――



たま づくり よし み
玉 造 由 美

問 現在、石岡地域では、し尿くみ取りの際に収入証紙を使った支払いを行っていますが、最近、販売所が遠くなった、必要な証紙が置いてなかったなど、し尿くみ取りのしくみに不便を感じるようになったとの声を多く聞くようになりました。そこで、し尿汲み取りのしくみと取扱店等の現状について伺います。

収入証紙を使わなくみ取りや取扱店が減少していること、消費税改定が予定されていること、見直しを検討すべきであると考えます。また、検討の際には取扱店の不利益にならないよう配慮をお願いしたいと思いますが、見解を伺います。

答 石岡地区では、くみ取り式トイレの使用について市の確認台帳に登録し、使用者に確認伝票をお渡しし、伝票に収入証紙を貼って委託業者に手渡すことで支払いを行っています。くみ取りの件数は年々減少しており、収入証紙を取り扱う販売店数についても大きく減少しています。

収入証紙を使用している支払い方法は、近隣市町村でも取り扱いはしておらず、取扱店の減少等により使用者にもご不便をおかけしていることから、廃止を含めて見直しを検討したいと考えます。見直しに際しては、取扱店の在庫分の買戻し等に留意して取り組みたいと思います。

その他の質問事項

●身体障がい者補助犬（盲導犬・聴導犬・介助犬）の正しい理解と普及

茨城国体

経費の精査及び学校等関係機関との連携を――



お 忠 男
ただ 忠 男
ぐち 口 忠
せき 関

問 今年9月に「いきいき茨城ゆめ国体」が開催されます。盛大に開催していただきたいと思う一方、大会の運営、輸送交通、おもてなしや応援などに多くの経費がかかる

と予想されます。そこで、開催に当たりどの程度の経費を要すると試算し、補助金ほどの程度を見込んでいるのか伺います。

また、国体はバドミントン関係者など一部の市民や職員だけで開催できるものではなく、市民が一体となつて開催すべき大会です。国体開催時期は学校行事の多い月でもあります。学校ではどのような協力体制をとっているのか伺います。

答 国体開催に係る経費は、大会の運営や設営等に係る経費として約8000万円を見込んでいます。県補助金の詳細は4月以降に定められますが、現時点では約2500万円の補助を見込んでいます。

学校による協力体制ですが、国体期間に実施される行事を前後に移動できるような調整を図っています。また、昨年から花いっぱい運動等を行っているほか、歓迎のほり旗のデザインを描くなど、おもてなしにも協力していく予定です。国体は、児童生徒にとって思い出に残るイベントです。国体で、関係機関と調整し、学校が積極的に参加・協力できるようにしていく考えです。

滞在型観光施設整備計画

現代のニーズに合った取り組みを



ゆき 行 孝 村 勝
たか 村 孝
むら 村 孝
かつ 勝

問 国民宿舎つくばねは間もなく築半世紀、築45年を経過、建物躯体だけでなく設備も老朽化が進んでおり、これらを更新すると多額の費用が発生することが予想されます。今後予定されるフラ

ワーパークリニールや木内酒造のウイスキー工場オープン、また周辺

観光との一体展開が控える中で、現代のニーズに合った滞在型観光施設整備については、早急に対応していかなければならない問題であると思われま

に対応していくのか伺います。

答 滞在型観光施設整備計画の進捗状況ですが、思うように進んでいないのが現状です。候補地が選定されていなかったことや概算工事が高価であったこと、トップセー

ルスを含め経済部としても営業努力が足りなかったことが原因と思われる。平成31年度には、一般財団法人地方自治研究機構と石岡市双方において、共同研究事業を予定しています。これは、平成27年度に策定した基本計画を踏まえ、各候補地の長所と短所を比較して候補地を絞り込み、ニーズの調査などを実施するものです。これにより滞在型観光施設整備が進むものと思っています。

その他の質問事項

●茨城県フラワーパーク

SNS(ソーシャル・ネットワーク)ワーキング・サービス)相談

LINEによる教育相談・市民通報システムを――



ゆき 幸 和 沼 菱
かす 和 幸
ぬま 沼 幸
ひし 菱

問 厚生労働省のデータでは、15歳から19歳、また20代から30代の死因の第1位は自殺であることから、若者の相談窓口は必要不可欠であると言えます。その中でも、10代、20代が日常的に親しんでいるコミュニケーションツ

ールであるLINEを活用し、子ども達がより気軽に相談できるような体制作りが必要と考えますが、見解を伺います。

また、LINEを活用した道路や公園等の不具合に関する通報システムの導入について、考えを伺います。

答 本市には教育相談室が設置しており、さまざま

な悩みを持っている方の相談を受けることができます。電話相談と面接相談があり、メール等による相談を行っているのが現状です。悩み等の早期発見、対応、解決・解消に有効ですので、基本となる相談室の確立をしっかりとした上で、SNSによる相談体制の構築を検討していきたいと思っています。

LINEを活用した道路や公園等の不具合に関する通報システムの導入については、有効な手段の一つであると考えています。都市建設部だけではなく全庁的な調整が必要になることから、調査研究してまいります。

その他の質問事項

●平成30年度の総括並びに平成31年度の市政運営
●福祉行政

鳥獣被害対策事業

狩猟免許取得補助制度の今後の課題は



むら 村 村 上 泰 道

策について伺います。

答 鳥獣被害の件数が大分増えています。地域の身近な問題として捉え、組織のあり方を考えていきたいと思っています。

問 鳥獣被害、特にイノシシの被害拡大が続いています。今後二ホンジカが侵入し生息を始めたときには今以上に被害が拡大するおそれがあり、大変憂慮すべき問題です。農林水産省の研究資料によると、被害を出さないためには、まず第一に捕獲、第二に侵入防止、第三に生息環境管理が重要とあります。今後の人口減少社会においては、先を見据えた、組織だった専門部局の設置の必要性を強く感じます。

一方、ハンターの高齢化など、全体として狩猟者の数が減っている問題があります。石岡市では免許取得補助を行っていますが、実績と今後の対

狩猟免許等の取得補助金については、地域での被害防除体制を確立するため

に、平成23年度からわな猟免許取得費用の全額を。今年度からは、担い手育成・確保のため、狩猟免許について、取得費用の2分の1以内、上限3万円の補助を行ってまいります。今年度の実績として、わな猟免許取得者が10名、狩猟免許取得者が1名ありましたが、新規取得が進まない状況です。免許取得以外にも含めた支援を再検討し、また、情報発信をしていきたいと考えます。

その他の質問事項

●石岡市における公共交通のあり方

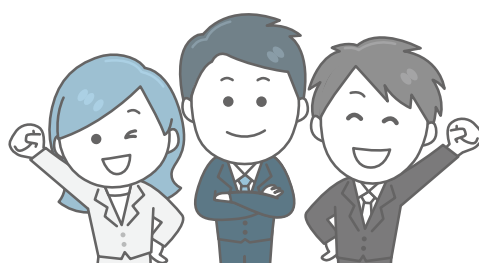
●議案第25号 石岡市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正
過労死ラインをどう認識するか

小松豊正

問 一般的に過労死ラインと言われているのは超過勤務80時間と聞いています。それ以上働くと健康的に問題が出てくるというものです。

答 提案理由にある「国家公務員に準じて超過勤務の上限を制定すること」について、どのように認識しているのか、説明を求めます。

20時間以内を上限とする内容となっています。他律的な業務の内容に関わってることかと思いますが、年間を通じて総量が規制されています。過労死ラインを踏まえて、十分な健康管理に努めてまいります。



その他の質問事項

●平成30年度一般会計補正予算●石岡市職員自己啓発等休業条例の一部改正●石岡市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 など

石岡市議会ではいつでも「請願」「陳情」の受付をしています

【記載例】

提出時期

請願・陳情は、議会事務局で受付をしています。ただし、受理後の直近の定例会で審査できるのは、原則として定例会開会日の約2週間前に開かれる議会運営委員会の2日前（土日祝日含まず）午後3時まで提出された分です。これ以降に提出された請願・陳情は、結論が出るのは次の定例会以降となります。

書式

請願・陳情には、特に書式等の決まりはありません。ただし、提出される方が個人の場合は署名と住所又は記名・押印と住所を、法人の場合は、記名・押印と住所を記載の上、請願・陳情の要旨を簡潔に記載してください。請願の場合は、さらに、紹介する石岡市議会議員の署名又は記名・押印が必要です。 ※記載例 右記参照

件名

例：〇〇に関する請願書(陳情書)

趣旨(本文)

令和 年 月 日
石岡市議会議員 殿

提出者：住所

氏名(署名又は記名・押印)

紹介議員(請願の場合のみ)

氏名(署名又は記名・押印)

平成31年度当初予算

予算特別委員会での審査

議員全員で構成する予算特別委員会では、付託を受けた平成31年度一般会計予算をはじめとする各会計当初予算について、常任委員会の所管ごとに分け、集中的に審査をしました。

3月8日に総務委員会所管の区分の案件を、11日に経済建設消防委員会所管の区分の案件を、12日に教育福祉環境委員会所管の区分の案件の審査を行い、翌13日に市長の出席を求め総括的な質疑を実施しました。

質疑の後、議案第1号平成31年度石岡市一般会計予算、議案第2号平成31年度石岡市国民健康保険特別会計予算、議案第7号平成31年度石岡市介護保険特別会計予算、議案第9号平成31年度石岡市後期高齢者医療特別会計予算の4件の議案に対して、反対の立場から討論がありました。

その後、採決を行ったところ、議案第1号平成31年度石岡市一般会計予

算については、起立少数で「否決すべきもの」と決しました。また、議案第2号・議案第7号、議案第9号の3議案については、起立多数により「原案可決すべきもの」と決しました。

議案第3号平成31年度石岡市下水道事業特別会計予算、議案第4号平成31年度石岡市駐車場特別会計予算、議案第5号平成31年度石岡市農業集落排水事業特別会計予算、議案第6号平成31年度石岡市霊園事業特別会計予算、第8号平成31年度石岡市介護サービス事業特別会計予算及び議案第10号平成31年度石岡市下水道事業特別会計予算については全会一致で「原案可決すべきもの」と決しました。

予算特別委員会の審査結果は本会議に報告され、採決されました。（※本会議での審議結果については、5ページからの『議案の審議結果』をご覧ください。）

おもな質問事項

- 前年度と比較した市税積算の考え方
- 地方譲与税や地方交付税、環境性能割交付金など各種交付金の歳入見込み
- 広報紙電子化業務委託料の内容
- 戦略的情報発信の目標と啓発のあり方
- 総合支所庁舎有効活用事業における整備内容と市民利用の考え方
- りんりんタウン構想と推進委員会の役割
- 市民会館の修繕内容
- 旭台会館の用地購入費計上におけるこれまでの検討経過と他施設を含めた整備の考え方
- 専門従事者奨学金貸与事業における補助の考え方
- 特別養護老人ホーム開設準備補助金の内容
- ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援給付金の制度概要
- 子どもの森整備推進事業のこれまでの検討経過
- 鳥獣被害対策事業の実施内容
- 石岡セレクション運営委員会の進め方
- 仮想体験型観光PR業務委託料の内容
- 観光案内所における職員の研修
- フラワーパーク冬季イルミネーションの実施内容
- 上曽トンネル整備事業における交通量調査
- 急傾斜地崩壊対策事業の進捗と今後の見通し
- 愛郷橋出張所整備の進捗と完成までのスケジュール
- 防災行政無線整備事業の整備内容
- 制服購入費補助の目的と内容
- 柏原サッカー場人工芝化工事の内容
- 国民健康保険特別会計における国保税減収見込みの要因について
- 下水道事業特別会計における今後の整備予定
- 子どもの森整備推進事業の今後の整備事業 など
- 3月13日の総括審査では、
- 市の財政状況を踏まえた政策調整の考え方
- 区運営補助金の見直し
- 総合的な分析に基づいた子育て支援施策の実施
- 子育て世帯及び新婚世帯家賃助成補助金の補助要件の見直し
- 東地区公民館の借地料と、旭台会館との統合も含めた整備の考え方
- 柏原サッカー場人工芝化工事の事業縮小の考えなどの質疑のほか、子どもの森整備推進事業の質疑においては、実施するに至った検討の経過について、予算特別委員会として改めて資料の提出を求め、詳細な審査を行いました。

常任委員会の活動

●石岡市議会には、3つの常任委員会が置かれています。各委員会は、それぞれ担当する部門をもっていて、市の業務内容の調査や、議案と請願・陳情の審査などを行っています。ここでは、平成31年第1回定例会での各委員会の活動内容を報告します。

●総務委員会

多言語版防災ハンドブック

3月15日開催の当委員会では、一般会計補正予算、条例の一部改正など付託された5議案の審査を行い、すべて原案可決すべきものと決しました。

また、所管事務の調査として、多言語版防災ハンドブックの作成について説明を受けました。

このハンドブックは、市内在住外国人等への防災対策として、英語・中国語・韓国語・タイ語・ポルトガル語の5か国語で作成するもので、災害発生時の対応マニュアルや市内の避難所一覧など、外国の方が最も必要とする情報を中心に掲載

していること。ホームページ等に公開し、災害発生時はどこからでも閲覧できるように、積極的に取り組むとともに、閲覧用として公共施設等に冊子を配布すること。QRコードを掲載したリーフレットを作成し、公共施設や市内の外国料理店、宿泊施設等に配布予定であることが説明されました。

これを受けて委員からは、災害が起きた時にどう対応するかは重要であり、冊子の増刷も含めてしっかりとした周知をお願いしたいとの意見が出されました。

地域おこし協力隊新規募集

当市では、平成29年度から地域おこし協力隊を採用し地域の活性化を図

ることを目的として活動を行っています。ホーム

ページ等には、平成31年度は、茅葺技術の習得と活用、スポーツツーリズムによる地域活性化の分野で、2名の新規募集を行い、地域振興を図っていくことが報告されました。

これを受けて委員からは、茅葺技術の習得と活用の分野での採用について、短期間での技術習得の難しさや、風土記の丘で活動する方との整合性をどう図っていくか等の指摘があり、執行部からは、協力隊は最大3年まで任用ができること、技術の習得ができた時点で、風土記の丘で活動する方と同様の勤務体制でともに活動してもらいたい意向であることなどが説明されました。

●教育福祉環境委員会

条例の制定及び一部改正

3月14日開催の当委員会では、平成30年度の一般会計補正予算、各特別会計補正予算、消費税法改正に伴う各種施設等の条例改正、石岡市イキイキ長生き条例の制定など、付託された32案件の審査を行い、すべて原案可決すべきものとして決しました。

議案のうち、損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解については、平成30年10月1日未明の強風により、石岡駅西口第2自転車駐輪場の看板が隣接する駐車場の車両を損傷させたことについて、損害を賠償し、和解することへの説明がありました。

また、付託された「後期高齢者の医療費自己負担割合2割への引き上げに反対する請願」の審査を行いました。これは75歳以上の医療費の窓口負担の割合を2割へ引き上

げないよう、国へ意見書の提出を求めるものです。賛成・反対の両意見が出され、採決の結果、不採択とすべきものと決しました。

●経済建設消防委員会

第2次石岡市観光振興計画(案)

3月18日開催の当委員会では、一般会計・特別会計補正予算、消費税法改正に伴う各種施設等の条例改正、石岡市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例改正など、付託された議案20件の審査を行い、すべて原案可決すべきものと決しました。

そのほか、所管事務の調査、第2次石岡市観光振興計画(案)については、現在、策定を進めている同計画の説明がありました。計画の期間は2018年度から10か年で、将来像として、「市民とともにつくる常陸國の歴史・里山を体験できるまち いしおか」を掲げ、本市の有する多様な観光資源を有効に活用し、市

民と協力することにより「いしおかならではの空間を創出、観て、体感して楽しめる観光のまちづくりを目指す」としています。また、将来像達成のため、4つの基本方針である「魅力ある観光地域づくり」「戦略的な情報発信」「周遊観光の推進」「観光産業の育成」を定め、事業として石岡ブランドの確立、受入環境の整備、海外情報発信の強化、周遊観光ルートの確立などに取り組み、各種団体とも協力しながら、進捗管理を行う旨の説明がありました。

さらに、執行部からは茨城県フラワーパーク魅力向上計画についてなど観光施策に関する報告がなされ、委員からも「30年度、委員会として執行部が実施したイバラキセンスでの特産物PRを視察したが、31年度も同様にPRを実施し、市特産物のブランド化を目指してほしい」との発言があり、執行部からは「31年度もPRを実施していきたい」との答弁がなされました。

常任委員会・議会運営委員会の構成

石岡市議会では、議案や陳情などの審査を少人数で能率的・専門的に進めるため、所管ごとに3つの常任委員会（総務・教育福祉環境・経済建設消防）を設置しています。また、議会を円滑に運営するため、各会派の代表者による議会運営委員会を設置し、議長からの諮問事項や運営上の課題の協議、議会のルールづくりなどを行っています。

◎印は委員長 ○印は副委員長です

総務委員会	教育福祉環境委員会	経済建設消防委員会	議会運営委員会
総合計画、行財政改革の実施状況などの企画に関することや、税金に関すること、市の人事制度、防災などについて調査、審査します。	市内小中学校に関することや文化振興、子どもやお年寄りの福祉に関すること、協働のまちづくりや環境問題などについて調査、審査します。	農業や商工業の振興、道路や下水道、公園などの整備、都市計画、市営住宅の管理運営、消防などについて調査、審査します。	議会の運営に関することや議会の会議規則・委員会条例等に関することについて協議するほか、議会広報紙についての調査・審査も行います。
◎関 口 忠 男	◎勝 村 孝 行	◎高 野 要	◎谷田川 泰
○櫻 井 茂	○新 田 茜	○岡 野 孝 雄	○大和田 寛 樹
徳 増 千 尋	菱 沼 和 幸	鈴 木 行 雄	高 野 要
岡 野 孝 男	池 田 正 文	山 本 進	櫻 井 信 幸
櫻 井 信 幸	小 松 豊 正	川 井 幸 一	村 上 泰 道
村 上 泰 道	玉 造 由 美	飯 村 一 夫	石 橋 保 卓
谷田川 泰	石 橋 保 卓	鈴 木 康 仁	
大和田 寛 樹			

一部事務組合・地方公営企業議会議員の状況

石岡市は、他自治体とその事務の一部を共同で処理したり、広域にわたり総合的かつ計画的に処理するため、4つの一部事務組合と1つの広域連合に参加しています。また、小美玉市と共に地方公営企業「湖北水道企業団」を運営し、旧石岡の一部地域の給水を行っています。

これら一部事務組合・地方公営企業・広域連合にはそれぞれ議会が設置されており、その議員には、構成市の議会から選出された議員が就くことになっています。

一部事務組合議会議員・地方公営企業議会議員の選出状況は、以下のとおりです。

●湖北水道企業団（石岡市議会選出6人）

選出議員／岡野孝男 菱沼和幸 池田正文 谷田川泰 勝村孝行 飯村一夫

●湖北環境衛生組合（石岡市議会選出7人）

選出議員／鈴木行雄 高野要 徳増千尋 関口忠男 村上泰道 大和田寛樹 鈴木康仁

●霞台厚生施設組合（石岡市議会選出5人）

選出議員／櫻井信幸 山本進 小松豊正 玉造由美 櫻井茂

●石岡地方斎場組合（石岡市議会選出6人）

選出議員／鈴木行雄 徳増千尋 岡野孝雄 石橋保卓 川井幸一 新田茜

●新治地方広域事務組合（石岡市議会選出3人）

選出議員／関口忠男 大和田寛樹 鈴木康仁

》》》》議会を傍聴してみませんか《《《《

石岡市議会では、本会議と各常任委員会を一般公開しており、どなたでも議会の傍聴ができます。傍聴をご希望の方は、石岡市議会ホームページ、または、議会広報紙等に掲載される会議案内にて日程をご確認のうえ、本会議は石岡市役所3階議場の「傍聴席入口」まで、各常任委員会は石岡市役所3階の「議会事務局」までおいください。なお、傍聴は先着順となります。

